ITソリューションプロバイダー
株式会社日本キャスト

ReserveCast

運用マニュアル

株式会社日本キャスト
Ver.1.0
最終更新日：2025/7/23

目次

改訂履歴 2
はじめに 3
１．イベントの新規登録 4
　１－１．予約の新規登録 4
　１－２．予約詳細の新規登録 7
　１－３．予約メンバーについて 9
２．出席/欠席の一括登録 10
　２－１．出欠更新 10
３．キャンペーン／キャンペーンメンバー 11
　３－１．キャンペーン 11
　３－２.キャンペーンメンバー 12
４．問合せコメント 13
　４－１．問合せコメントの登録 13
　４－２．添付ファイルの登録 15
５．ダッシュボード／レポート 16
　５－１．ダッシュボード 16
　５－２．レポート 17
６．コンポーネント 18
　６－１．コンポーネント一覧 18
　６－２．予約・申込 登録フォーム 19
　　６－２－１．ゲストユーザーによる予約・申込 登録フォーム 20
　　６－２－２．カスタマーユーザーによる予約・申込 登録フォーム 21
　６－３．予約・申込 キャンセルフォーム 22
　６－４．お問合せフォーム 23
　　６－４－１．お問合せの登録 24
　　６－４－２．お問合せコメント(返信)の登録 25
　６－５．お問合せコメント一覧 27
　６－６．添付ファイル一覧 28
７．予約・申込 登録画面レイアウトの設定 29
　７－１．カスタムメタデータ「予約登録画面設定」の設定 30
８．通知メール 32
　８－１．メール本文のカスタマイズ 32
　８－２．メールテンプレートの変更 33
９．その他の機能 34
　９－１．特定のイベントのみ選択させる方法 34
　９－２．通知メールの送信除外 36
　９－３．予約の「募集要項」に画像を含める 37
Appendix 38
　１．オブジェクト構成図 38
　２．業務フロー 39
　　２－１．イベント／予約管理　業務フロー 40
　　２－２．問合せ管理　業務フロー 42
　３．お問合せ先 43

改定履歴

Ver.	改訂日	改訂内容
1.0	2025年7月23日	初版作成

はじめに

本マニュアルは、 Salesforceのシステム管理者に向けて「ReserveCast」を運用する上で抑えておく仕様や使い方を説明するものです。

マークの説明

マーク	意味
⚠ 注意	操作の際の注意点や、必ず認識しておく重要事項を示します。
補足	操作と関連づいて参考になることを示します。

1．イベントの新規登録

1－1．予約の新規登録

イベントを新規作成するには、「予約」タブを開き、「新規」ボタンを押下します。



予約編集画面にて、各項目を入力して「保存」ボタンを押下します。



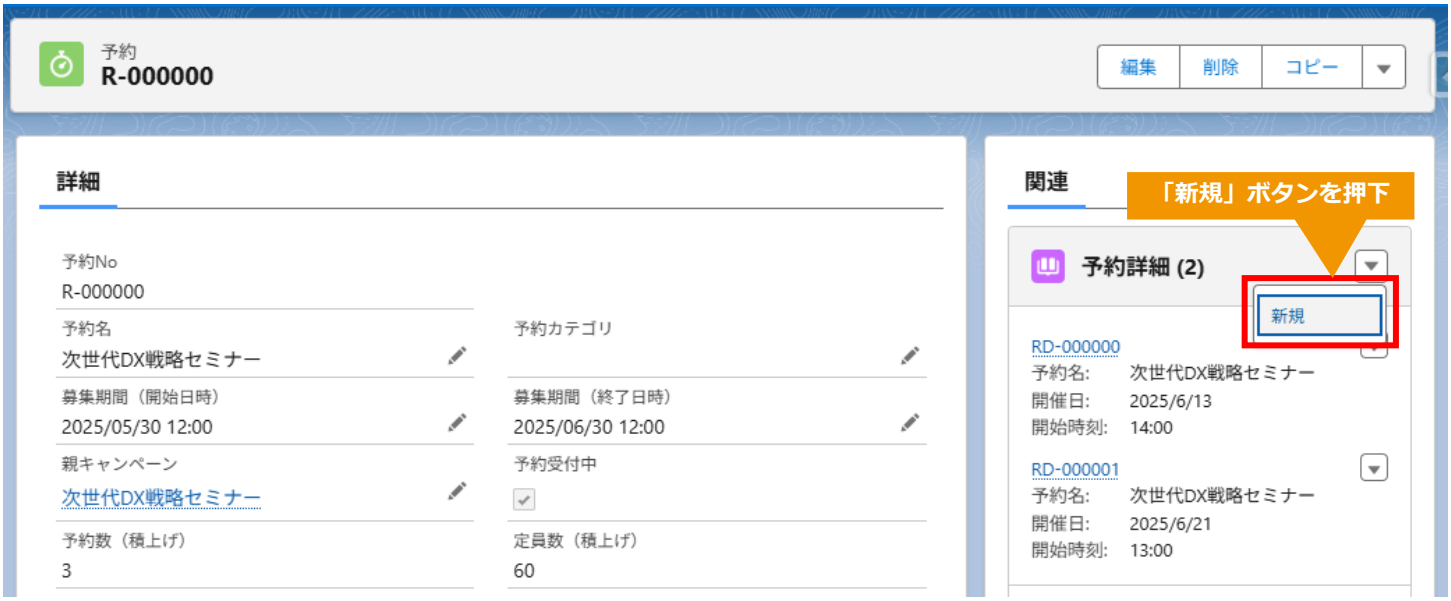
項目名		説明
①	予約名	イベントの名称を入力して下さい。
②	予約カテゴリ	イベントのカテゴリを入力して下さい。選択リスト値は、任意に変更可能です。また、カテゴリ分けが不要な場合は未入力とし、更に項目設定にて選択リスト値を1つだけ残して、他はすべて無効にしてください。それにより、お客様側の予約登録画面上からは非表示となります。
③	募集期間（開始日時）	募集期間の開始日時を入力して下さい。
④	募集期間（終了日時）	募集期間の終了日時を入力して下さい。
⑤	親キャンペーン	入力不要。予約レコード作成後、トリガ処理により作成された親キャンペーンが自動で設定されます。
⑥	有効	有効な予約の場合、チェックを入れます。チェックを入れない場合、お客様側の予約登録画面には表示されなくなります。
⑦	募集要項	対象者、内容、開催日時、開催形式等詳細情報を入力して下さい。ここで入力した内容がお客様側の予約登録画面に出力されます。また、リッチテキスト項目のため、書式設定が可能です。画像を含めたい場合は、「９－３．予約の「募集要項」に画像を含める」を参照してください。
⑧	外部キー	自動設定されるため、入力は不要です。当項目は、お客様からの予約キャンセルを受け付ける画面で使用します。

⚠ 予約レコードの保存時、以下のエラーが発生する場合は、ユーザーの「マーケティングユーザー」にチェックを入れてください。



１－２．予約詳細の新規登録

イベント詳細を新規作成するには、「予約」レコードを開き、「予約詳細」関連リストの「新規」ボタンを押下します。
「予約詳細」は、イベント内の1プログラムにつき1つ作成し、プログラムの開催日時や定員を設定します。



予約詳細編集画面にて、各項目を入力して「保存」ボタンを押下します。



項目名		説明
①	予約	入力不要。自動で関連する予約レコードが設定されます。
②	開催日	イベントの開催日を入力して下さい。
③	開始時刻	イベント当日の開始時刻を入力して下さい。
④	終了時刻	イベント当日の終了時刻を入力して下さい。
⑤	キャンペーン	入力不要。予約詳細レコード作成後、トリガ処理により作成されたキャンペーンが自動で設定されます。
⑥	定員数	イベントの定員数を入力して下さい。
⑦	メール追記内容	ここで入力された内容が、デフォルトのメールテンプレート「予約完了メール」「リマインドメール」に追加されます。
⑧	予約・申込 スケジュール	ここで入力された内容が、お客様側の予約登録画面の「予約／申込　スケジュール」選択リストの選択肢として出力されます。予約レコード１つに対して、複数の開催回を管理したい場合に設定してください。

1－3．予約メンバーについて

予約メンバーレコードは、予約・申込登録時に自動で作成されますので、手動での作成は不要です。

予約・申込 登録画面から作成される予約メンバーレコード

項目名		API参照名	データ型	セットされる値
1	会社名	rcast__Company__c	テキスト(255)	予約・申込 登録画面で入力された値。 ※カスタムメタデータ「予約登録画面設定」で定義済みです。「７．予約・申込 登録画面レイアウトの設定」も合せて参照ください。
2	姓	rcast__LastName__c	テキスト(255)	
3	名	rcast__FirstName__c	テキスト(255)	
4	メールアドレス	rcast__Email__c	メール	
5	連絡事項	rcast__Announcement__c	テキストエリア(255)	
6	予約ステータス	rcast__Status__c	選択リスト	予約済み
7	予約詳細	rcast__ReservationDetail__c	主従関係 (予約詳細)	予約詳細ID
8	リード	rcast__Lead__c	参照関係 (リード)	リードID
9	取引先責任者	rcast__Contact__c	参照関係 (取引先責任者)	取引先責任者ID
10	外部キー	rcast__ForeignKey__c	テキスト(20)	17桁のランダム文字列

2．出席/欠席の一括登録

2－1．出欠更新

イベント実施後、実際に出席した参加者に対して、「出席」「欠席」を一括で入力できます。
ビューでイベントを絞り込んだ後、実行してください。

予約メンバー　リストビュー画面



「出欠更新」ボタン押下後



項目名		説明
①	出席状況	出席/欠席を選択します。
②	キャンセル	画面を閉じます。
③	保存	出欠を更新します。

3．キャンペーン／キャンペーンメンバー

3－1．キャンペーン

予約レコードおよび予約詳細レコードが作成されると、自動でキャンペーンレコードが作成されます。
作成されたキャンペーンレコードは、「予約」-「予約詳細」の親子関係と同様に階層構造を持ちます。

キャンペーンレコードの自動生成を停止したい場合は、カスタムメタデータ「 ReserveCast設定」の「キャンペーン連携」のチェックを外してください。詳細は、「【ReserveCast】セットアップマニュアル」の「４－２．ReserveCast設定」を参照ください。

予約レコードの作成により、自動で作成される親キャンペーンレコード

	キャンペーン項目名	API参照名	データ型	セットされる値
1	キャンペーン名	Name	テキスト(80)	予約.予約名
2	予約	rcast__Reservation__c	参照関係(予約)	予約ID
3	有効	IsActive	チェックボックス	True
4	開始日	StartDate	日付	予約詳細の最小の「開催日」
5	終了日	EndDate	日付	予約詳細の最大の「開催日」

予約詳細レコードの作成により、自動で作成される子キャンペーンレコード

	キャンペーン項目名	API参照名	データ型	セットされる値
1	キャンペーン名	Name	テキスト(80)	予約詳細.予約名 +(予約詳細.予約／申込 スケジュール) または 予約詳細.予約名 + (予約詳細.開催日)
2	開始日	StartDate	日付	予約詳細「開催日」
3	終了日	EndDate	日付	予約詳細「開催日」
4	予約詳細	rcast__ReservationDetail__c	参照関係(予約詳細)	予約詳細ID
5	有効	IsActive	チェックボックス	True
6	親キャンペーン	Parent	参照関係(キャンペーン)	親キャンペーンID

3 – 2．キャンペーンメンバー

予約メンバーレコードが作成されると、自動でキャンペーンメンバーレコードが作成されます。作成されたキャンペーンメンバーレコードは、「予約詳細」-「予約メンバー」の親子関係と同様に階層構造を持ちます。

予約メンバーレコードの作成により、自動で作成されるキャンペーンメンバーレコード

	キャンペーンメンバー項目名	API参照名	データ型	セットされる値
1	キャンペーン ID	CampaignId	参照関係(キャンペーン)	キャンペーンID
2	リード ID	LeadId	参照関係(リード)	リードID
3	取引先責任者 ID	ContactId	参照関係(取引先責任者)	取引先責任者ID
4	予約メンバー	rcast__ReservationMember__c	参照関係(予約メンバー)	予約メンバーID

リードID、取引先責任者IDは、どちらか1つセットされます。

4．問合せコメント

「6－1．コンポーネント一覧」に記載の「お問合せフォーム」コンポーネントのご利用の無い場合は、読み飛ばしてください。

4－1．問合せコメントの登録

お客様からのお問合せに返信するには、問合せコメントを登録いたします。
返信したいケースを開き、関連リスト「問合せコメント」の「新規」ボタンを押下します。

ケースのページレイアウトの関連リストに「問合せコメント」オブジェクトを追加してください。



「新規」ボタン押下後

次ページに続きます

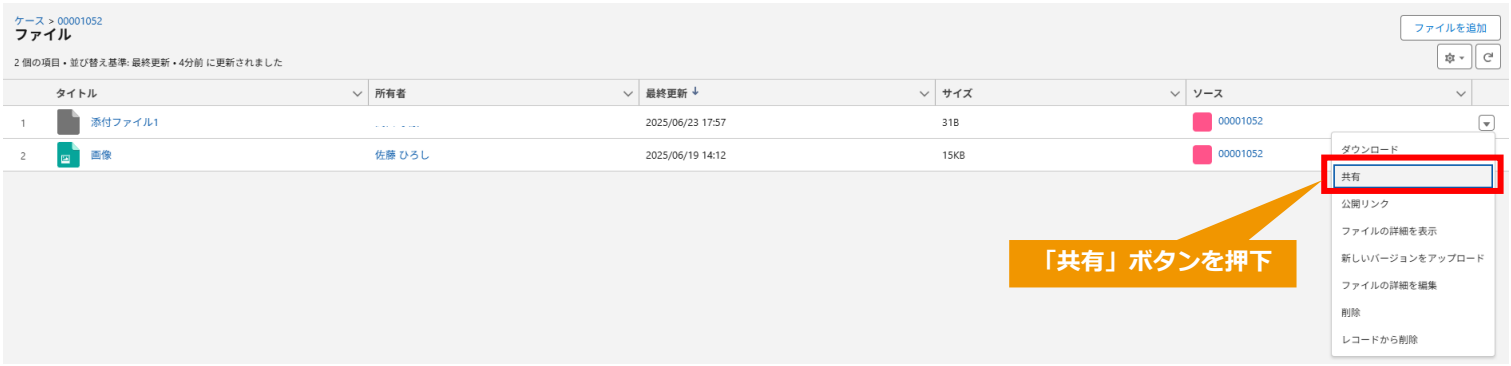
問合せコメント編集画面にて、返信コメントを入力して「保存」ボタンを押下します。



項目名		説明
①	ケース	当画面で入力した問合せコメントを紐づけるケース。基本的には、変更不要。
②	コメント	お問合せに対する返信内容を入力します。
③	キャンセル	画面を閉じます。
④	保存 & 新規	問合せコメントを登録します。その後、新規問合せコメントの入力画面が表示されます。
⑤	保存	問合せコメントを登録します。

4－2．添付ファイルの登録

お客様へファイルを共有したい場合は、ケースの「添付ファイル」または「ファイル」へファイルを登録します。
ただし、そのままではお客様とファイルを共有できないため、以下共有の設定を行います。



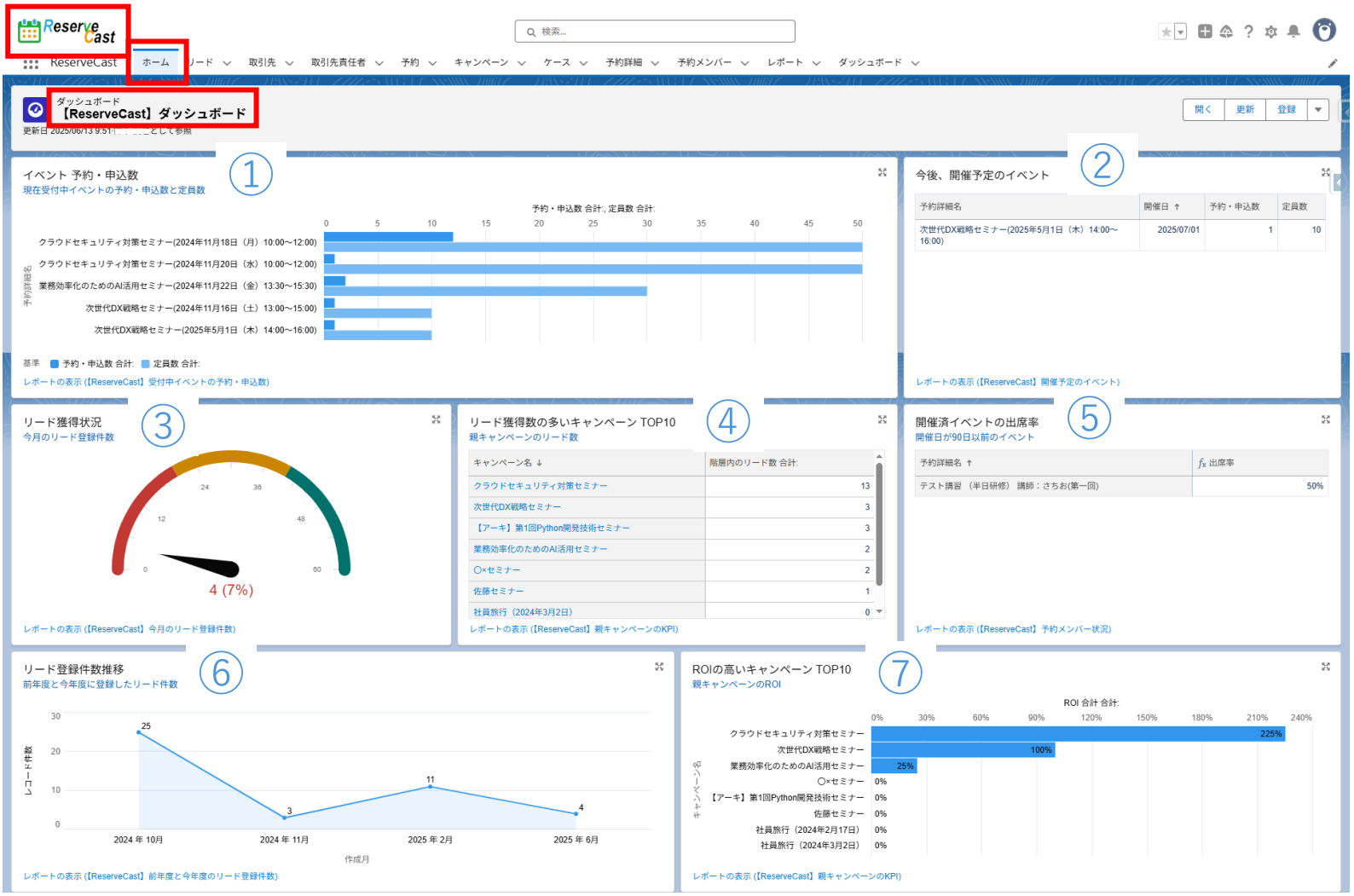
「共有」ボタン押下後



5．ダッシュボード／レポート

5－1．ダッシュボード

「ReserveCast」アプリケーションのホーム画面には、「【ReserveCast】ダッシュボード」が設置されております。



コンポーネント		説明
①	イベント 予約・申込数	現在受付中のイベントの予約・申込数と定員数を表します。
②	今後、開催予定のイベント	今後、開催されるイベントの予約・申込数を表します。
③	リード獲得状況	今月のリード登録件数を表します。ゲージの「セグメント範囲」を目標件数に設定変更してお使いください。
④	リード獲得数の多いキャンペーン TOP10	親キャンペーンの「階層内のリード数」項目を使用して、リード数の多い順に出力しています。「階層内のリード数」は、紐づく全ての子キャンペーンの「キャンペーンのリード数」の合計です。
⑤	開催済イベントの出席率	過去90日以内の開催日であるイベントの出席率を表します。
⑥	リード登録件数推移	前年度と今年度に登録されたリード件数の推移を表します。
⑦	ROIの高いキャンペーン TOP10	親キャンペーンの「ROI」の高い順に出力しています。「ROI」は、紐づく全ての子キャンペーンから算出されています。 ROI(%) = (「成立商談金額」-「キャンペーンの実費」) ÷ 「キャンペーンの実費」× 100

5－2．レポート

「【ReserveCast】ダッシュボード」で使用しているレポートを示します。

「ReserveCast」フォルダに格納されています。

	レポート名	出力項目	フィルター条件
1	【ReserveCast】受付中イベントの予約・申込数	「予約・申込数」「定員数」「開催日」	有効=True AND 予約受付中=True
2	【ReserveCast】開催予定のイベント	「予約・申込数」「定員数」「開催日」	開催日 >= 今日 AND 有効=True
3	【ReserveCast】今月のリード登録件数	「リード所有者」「会社名」「役職」「姓」「名」「メール」「リードソース」「評価」「リード状況」「取引開始済み」	作成日 = 今月
4	【ReserveCast】親キャンペーンのKPI	「開始日」「終了日」「階層内の商談金額」「階層内のリード数」「階層内の取引先責任者数」「階層内の成立商談数」「階層内の成立商談金額」「階層内の実費」「ROI合計」「階層内の実施数」「階層内のレスポンス数」「階層内の予算」「階層内の期待収益」「階層内の商談数」	有効=True AND 親キャンペーンID = ""
5	【ReserveCast】予約メンバー状況	「取引先責任者：氏名」「リード：氏名」「予約ステータス」「出席状況」「開催日」「出席率」	有効=True AND 予約ステータス=予約済み AND 開催日 = 過去90日
6	【ReserveCast】前年度と今年度のリード登録件数	「会社名」「役職」「姓」「名」「リードソース」「評価」「取引開始済み」	作成日 = 当会計年度 OR 作成日 = 前会計年度

ダッシュボードの参照ユーザーのプロファイルの項目レベルセキュリティを設定してください。

キャンペーンオブジェクトの「階層内の」で始まる全ての項目・・・参照アクセス権にチェックON



6．コンポーネント

6－1．コンポーネント一覧

「ReserveCast」に内包されているExperience画面に設置するコンポーネントを示します。
これらのコンポーネントは、お客様がご利用するユーザーインターフェースとなります。

	コンポーネント	利用想定ユーザー	説明
1	予約・申込　登録フォーム	・ゲストユーザー ・カスタマーユーザー	お客様がご利用する予約(申込)登録フォームになります。お客様情報の入力セクションとイベント情報セクションの構成になっております。
2	予約・申込 キャンセルフォーム	・ゲストユーザー ・カスタマーユーザー	お客様がご利用する予約(申込)内容の確認と予約をキャンセルできるコンポーネントです。
3	お問合せフォーム	・カスタマーユーザー	カスタマーサイト向けのカスタマーユーザーがご利用するお問合せ登録フォームになります。
4	お問合せコメント一覧	・カスタマーユーザー	お問合せ(ケース)に紐づくすべての問合せコメントレコードの一覧を出力します。
5	添付ファイル一覧	・カスタマーユーザー	お問合せ(ケース)に紐づくすべての添付ファイルの一覧を出力します。

ゲストユーザーとは、Experienceサイトへのログインが不要のユーザーです。
一方、カスタマーユーザーは、ログインが必要なユーザーです。

6 – 2．予約・申込 登録フォーム

予約・申込 登録フォームは、アクセスしたユーザー種別（ゲストユーザー、カスタマーユーザー）により、一部表示項目が異なります。
ユーザー種別は自動で判別し、表示項目を出し分けています。

予約・申込 登録フォームの入力項目は、カスタムメタデータ「予約登録画面設定」の設定により自由に変更することができます。
詳細は「７．予約・申込 登録画面レイアウトの設定」を参照してください。

6 – 2 – 1．ゲストユーザーによる予約・申込 登録フォーム

ゲストユーザーが予約・申込 登録フォームへアクセスした場合の画面になります。





項目名		説明
①	予約・申込 リスト	「予約・申込 一覧」中の「予約・申込 受付中」のリストが出力されます。
②	予約・申込 スケジュール	選択した「予約・申込 リスト」に紐づく予約詳細レコードの「予約・申込 スケジュール」が出力されます。「予約・申込 スケジュール」の設定値がすべて未入力の場合、当項目自体が非表示となります。
③	設定により表示される項目	カスタムメタデータ「予約登録画面設定」で定義した入力項目が出力されます。適宜設定を変更してご利用ください。
④	個人情報の取り扱い	カスタムメタデータ「ReserveCast設定」の「個人情報の取り扱いについて」を適宜変更してご利用ください。詳細は、「【ReserveCast】セットアップマニュアル」の「４－２．ReserveCast設定」を参照ください。
⑤	「予約・申込 登録」ボタン	「個人情報の取り扱い」チェックボックスがONとなった場合、活性化されます。当ボタンの押下により予約・申込 登録が実行されます。
⑥	カテゴリ	予約オブジェクトの「予約カテゴリ」の選択リスト値を出力します。ただし、選択リスト値が1つしかない場合は、当項目は非表示となります。
⑦	予約・申込 受付中	当項目にチェックを入れると現在「予約・申込 受付中」の予約・申込のみ出力されます。
⑧	予約・申込 名	予約レコードの「予約名」を出力します。 当一覧への出力条件は「予約受付中」がtrueの予約レコードのみ出力されます。
⑨	詳細内容	予約レコードの「募集要項」を出力します。

6－2－2．カスタマーユーザーによる予約・申込 登録フォーム

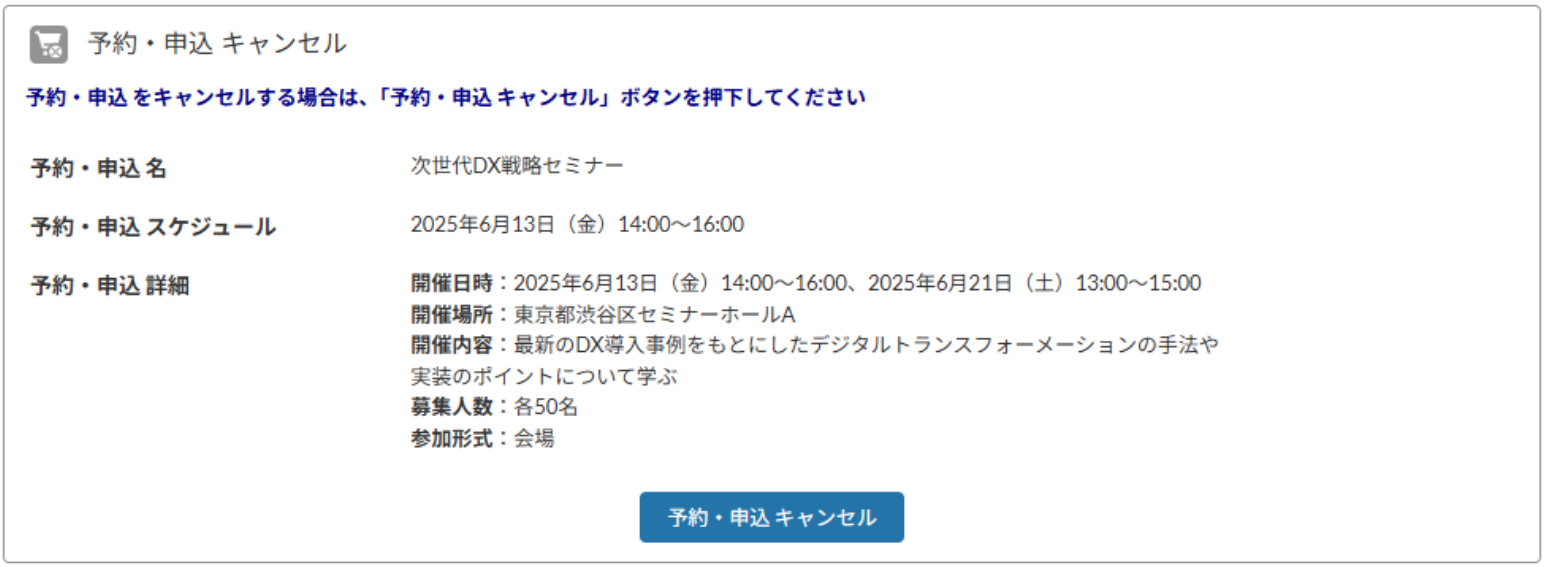
カスタマーユーザーが予約・申込 登録フォームへアクセスした場合の画面になります。
※ゲストユーザーの予約登録フォームとの差異のみ記載



項目名		説明
①	予約・申込 済	当項目にチェックを入れると現在「予約・申込 済」の予約・申込のみ出力されます。
②	「予約・申込をキャンセル」ボタン	当ボタンの押下により予約・申込をキャンセルすることができます。

6－3．予約・申込 キャンセルフォーム

予約・申込 キャンセルフォームは、予約・申込内容の確認と予約・申込のキャンセルを行うことができます。
予約・申込のキャンセルは「予約・申込 キャンセル」ボタンを押下します。



キャンセルが実行されると、予約メンバーレコードが更新されます。

項目名		API参照名	データ型	セットされる値
1	予約ステータス	rcast__Status__c	選択リスト	キャンセル
2	キャンセル日時	rcast__CancelDatetime__c	日付/時間	キャンセルした日時

6－4．お問合せフォーム

お問合せフォームは、カスタマーユーザーによるお問合せの登録およびお問合せコメント(返信)の登録を行うことができます。

⚠ お問合せフォームは、カスタマーサイト(ログインあり)でのみご利用可能です。

6－4－1．お問合せの登録

カスタマーユーザーは、お問合せフォームから問合せ内容を入力します。



項目名		説明
①	「お問合せ開始」ボタン	当ボタンの押下により問合せ内容の入力フォームが表示されます。 入力フォームは、次ページで説明します。
②	お問合せ一覧	ケースの「取引先責任者」がカスタマーユーザー（当該サイトアクセスしているユーザー）となっているケースの一覧を出力します。
③	お問合せNo	ケースの「ケース番号」を出力します。
④	件名	ケースの「件名」を出力します。件名リンクを押下するとお問合せ内容と問合せコメント（双方の投稿内容）を参照することができます。
⑤	状況	ケースの「状況」を出力します。
⑥	お問合せ日時	ケースの作成日時を出力します。
⑦	最終コメント日時	最後に投稿された問合せコメントの日時を出力します。

前ページの「お問合せ開始」ボタンの押下により、お問合せ内容の入力フォーム画面が表示されます。



項目名		説明
①	件名	お問合せの件名を入力します。
②	本文	お問合せ内容の詳細を入力します。
③	ファイルをアップロード	添付ファイルがある場合は、ここにドラッグ＆ドロップします。 3ファイルまでアップロードできます。また、1ファイルの最大ファイルサイズは 2GBまでとなります。
④	「キャンセル」ボタン	前の画面に戻ります。
⑤	「お問合せ内容の確認」ボタン	当フォームで入力した内容の確認画面が表示されます。

「お問合せ内容の確認」ボタンの押下により、入力されたお問合せ内容が表示されます。
入力された内容に問題なければ、「お問合せの送信」ボタンを押下します。



「お問合せの送信」ボタン押下後



項目名		説明
①	お問合せ内容	問合せ入力フォームで入力した内容が表示されます。
②	「戻る」ボタン	問合せ入力フォームに戻ります。
③	「お問合せの送信」ボタン	入力したお問合せ内容をケースに登録します。
④	「完了」ボタン	問合せ開始画面に戻ります。

6－4－2．お問合せコメント(返信)の登録

カスタマーユーザーは、お問合せ毎に問合せコメントを入力します。



項目名		説明
①	お問合せ内容	お問合せ内容が表示されます。
②	「解決しました。クローズしてください。」ボタン	当ボタンを押下することで当お問合せをクローズします。
③	お問合せ返信コメント	当お問合せについての追加情報・連絡事項・返信など新たにメッセージを登録することができます。
④	ファイルをアップロード	添付ファイルがある場合は、ここにドラッグ＆ドロップします。 3ファイルまでアップロードできます。また、1ファイルの最大ファイルサイズは 2GBまでとなります。
⑤	添付ファイル一覧	当お問合せで登録されたすべての添付ファイルが確認できます。 詳細は「６－６．添付ファイル一覧」を参照。
⑥	「返信コメントの送信」ボタン	お問合せ返信コメントに入力した内容を送信します。

前ページの「返信コメントの送信」ボタンの押下により、問合せコメントオブジェクトへの登録および「お問合せコメント一覧」に反映されます。



6－5．お問合せコメント一覧

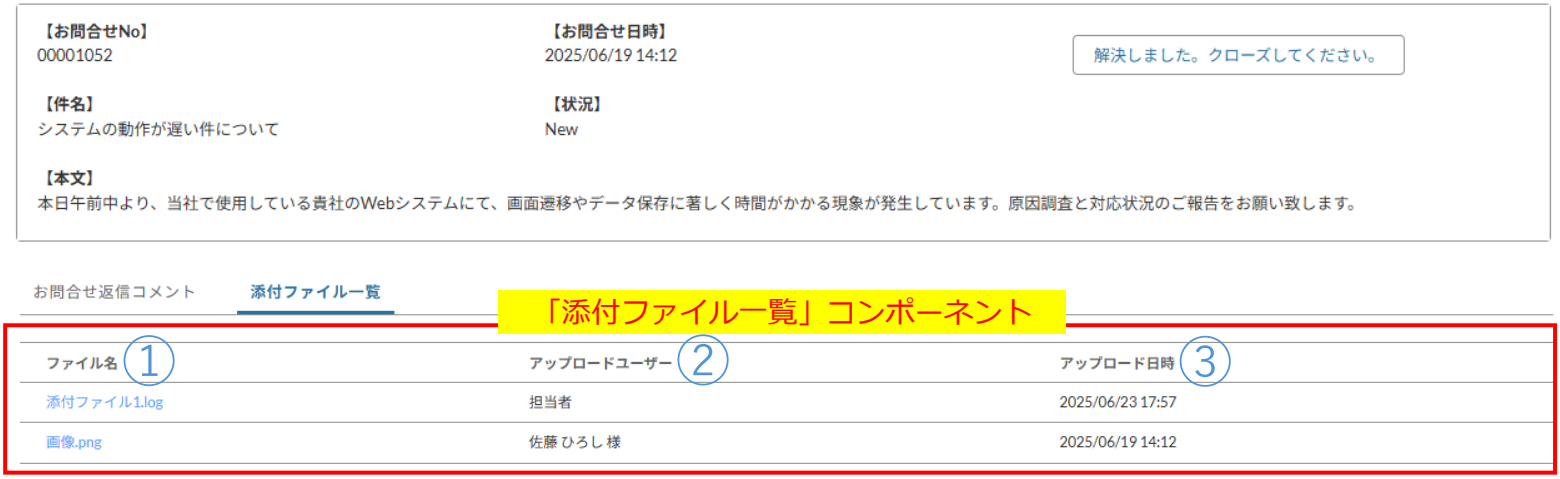
「お問合せ一覧」から1つのお問合せを選択すると「お問合せコメント一覧」が表示され、これまでの返信内容を確認することができます。



項目名		説明
①	投稿者	問合せコメントを登録したユーザーの姓、名を出力します。 なお、社内ユーザーの場合は、ユーザー.表示用名前(rcast__DisplayName__c)を設定することで、任意に出力する名前を指定することができます。
②	コメント投稿日時	問合せコメントの「コメント投稿日時」を出力します。
③	コメント	問合せコメントの「コメント」を出力します。

6－6．添付ファイル一覧

「添付ファイル一覧」タブ選択すると、1つのお問合せ(ケース)に対して、これまで登録されたすべての添付ファイルを確認することができます。



項目名		説明
①	ファイル名	添付ファイルのファイル名を出力します。
②	アップロードユーザー	添付ファイルを登録したユーザーを出力します。なお、社内ユーザーが登録した場合は、「担当者」固定の出力となります。
③	アップロード日時	添付ファイルを登録した日時を出力します。

7．予約・申込 登録画面レイアウトの設定

予約登録画面の入力項目をカスタマイズする事が可能です。
当パッケージインストール直後の初期状態では、予め以下の予約登録画面を設定済みです。
これらをカスタマイズしたい場合は、カスタムメタデータ「予約登録画面設定」の設定を行ってください。

カスタマーユーザー用（デフォルト）

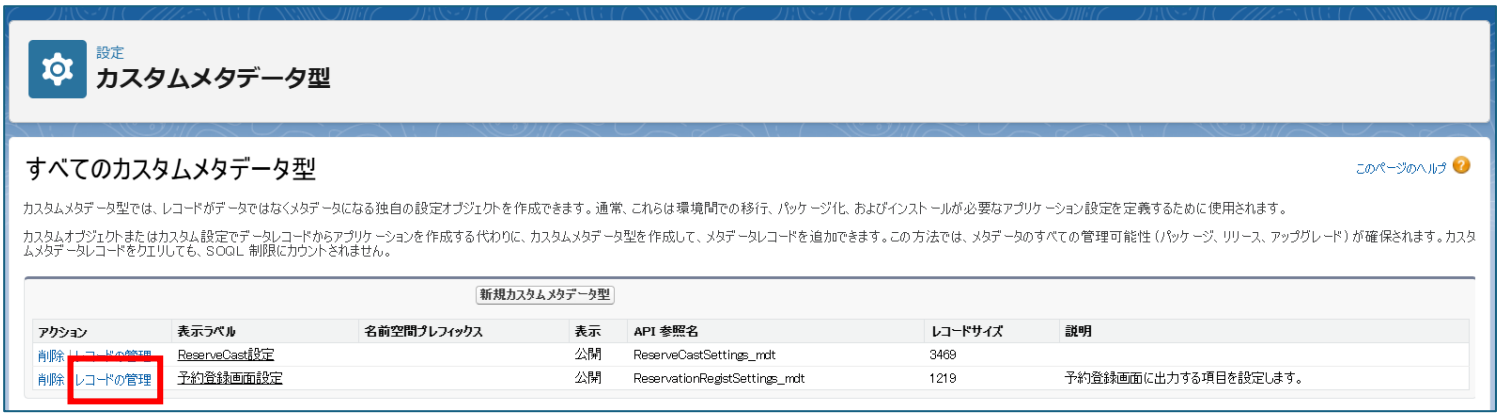


ゲストユーザー用（デフォルト）

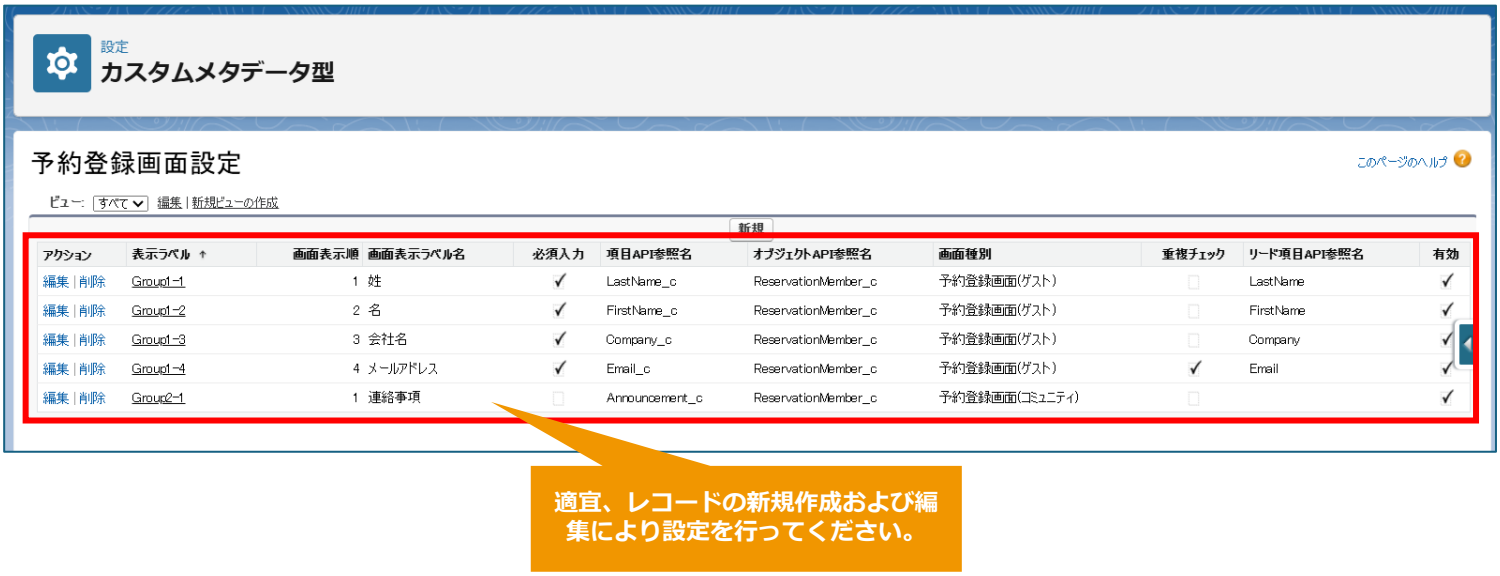


7－1．カスタムメタデータ「予約登録画面設定」の設定

「設定」⇒「カスタムコード」⇒「カスタムメタデータ型」から、「予約登録画面設定」の「レコードの管理」を押下します。



「レコードの管理」押下後



適宜、レコードの新規作成および編集により設定を行ってください。

予約・申込 登録画面に表示する入力項目を設定します。



項目名		説明
①	表示ラベル	当カスタムメタデータレコードの表示ラベルとなります。管理し易いラベル(体系づけた)を入力してください。
②	保護コンポーネント	入力不要です。
③	予約登録画面設定名	当カスタムメタデータレコードの設定名となります。管理し易い名称(体系づけた)を入力してください。
④	オブジェクトAPI参照名	予約・申込 登録画面で入力された値を保存するオブジェクトのAPI参照名を入力します。基本的には「rcast__ReservationMember__c」(予約メンバーオブジェクト)としてください。
⑤	画面種別	ゲストユーザー用の予約・申込 登録画面、カスタマーユーザー用の予約・申込 登録画面のどちらに適用するか選択します。
⑥	項目API参照名	予約・申込 登録画面で入力された値を保存するオブジェクトの項目API参照名を入力します。 ※適宜、ゲストユーザーおよびカスタマーユーザーの項目レベルセキュリティの設定も行ってください。
⑦	画面表示ラベル名	予約・申込 登録画面に表示する項目名を入力します。
⑧	重複チェック	同一ユーザーによる複数登録不可とするために、同一ユーザーとみなす項目に対して、チェックを入れます。通常、ユーザー固有の情報（メールアドレスなど）に対して、チェックを入れます。
⑨	必須入力	予約・申込 登録画面で入力を必須とする場合にチェックを入れます。
⑩	リード項目API参照名	ゲストユーザーが予約・申込 登録画面から予約登録した場合、自動でリードが作成されます。その際のリードの項目API参照名を指定します。 ※リードを自動作成しない場合は、当項目はすべて未入力にしてください。 ※リードを自動作成する場合は、リードの必須項目である会社名(Company)、姓(LastName)を必ず含めるようにしてください。
⑪	画面表示順	予約・申込 登録画面での入力項目の並び順を指定します。
⑫	有効	有効/無効を管理します。無効の場合は、予約・申込 登録画面には表示されません。

8．通知メール

8－1．メール本文のカスタマイズ

「ReserveCast」で送信される通知メールを以下に示します。
メール本文は、お客様にて適宜変更してご利用ください。

「設定」⇒「メール」⇒「Classic メールテンプレート」の「ReserveCast」フォルダに格納されています。

	メールテンプレート	説明
1	予約完了メール	予約完了時に送信されるメール
2	予約キャンセルメール	予約をキャンセルした際に送信されるメール
3	ケース問合せメール	カスタマーユーザーのお問合せ登録時にカスタマーユーザーへ送信されるメール
4	ケース問合せメール（内部）	カスタマーユーザーのお問合せ登録時に社内ユーザーへ送信されるメール
5	問合せコメントメール	社内ユーザーのお問合せ返信コメント登録時にカスタマーユーザーへ送信されるメール
6	問合せコメントメール（内部）	カスタマーユーザーのお問合せ返信コメント登録時に社内ユーザーへ送信されるメール
7	リマインドメール	イベント開催日の数日前(カスタムメタデータで設定)のAM9:00にお客様へ送信するメール。リマインドメールを送信した場合、予約メンバーの「リマインドメール送信済」にチェックが入ります。

各メールの宛先は以下のとおりです。

- 「予約完了メール」「予約キャンセルメール」「リマインドメール」の宛先は、取引先責任者または、リードの「メールアドレス」。
- 「ケース問合せメール」「問合せコメントメール」の宛先は、取引先責任者の「メールアドレス」。
- 「ケース問合せメール（内部）」「問合せコメントメール（内部）」の宛先は、カスタムメタデータ「ReserveCast設定」の「メール通知先」。

「予約完了メール」「予約キャンセルメール」「リマインドメール」の送信時、リードまたは取引先責任者のメール不達発生日(EmailBouncedDate)に値が入っている場合、メール送信をスキップします。
その場合、予約メンバーの「エラー履歴」に以下のようなメッセージが残ります。
「「メール不達発生日」により、XXXXXメールが送信できませんでした。」

8－2．メールテンプレートの変更

通知メールはデフォルトで用意しておりますが、独自に作成したメールテンプレートに変更する事も可能です。
その場合は、カスタムメタデータ「ReserveCast設定」の「メール情報」を変更してください。



項目名		説明
①	メール通知先アドレス1	⑦⑨で送信先となる社内メールアドレスを指定します（1～3の3個）
②	メール通知先アドレス2	⑦⑨で送信先となるメールアドレスを指定します（1～3の3個）
③	メール通知先アドレス3	⑦⑨で送信先となるメールアドレスを指定します（1～3の3個）
④	予約完了メール	予約完了時に送付するメールテンプレートのAPI参照名を指定します。
⑤	予約キャンセルメール	予約キャンセル時に送付するメールテンプレートのAPI参照名を指定します。
⑥	ケース問合せメール	お問合せの登録時にユーザーに送付するメールテンプレートのAPI参照名を指定します。
⑦	ケース問合せメール（内部）	お問合せの登録時に①～③の宛先に送付するメールテンプレートのAPI参照名を指定します。
⑧	問合せコメントメール	問合せコメント登録時にユーザに送付するメールテンプレートのAPI参照名を指定します。
⑨	問合せコメントメール（内部）	問合せコメント登録時に①～③の宛先に送付するメールテンプレートのAPI参照名を指定します。
⑩	リマインドメール	予約の1日前に送付するメールのテンプレートのAPI参照名を指定します。
⑪	メール送信上限	リマインドメールの1日あたりのメール送信上限を指定します。Salesforceの1日あたりのメール送信件数の上限が5000件のため、その他のメール(④⑤⑥⑦⑧⑨)の１日あたりのメール送信件数を考慮して、決定する必要があります。
⑫	リマインドメール送信タイミング	イベント詳細の「開催日」の何日前にリマインドメールを送信するかを指定します。

9．その他の機能

9－1．特定のイベントのみ選択させる方法

予約レコードの外部キーを使用して、特定のイベントのみを予約・申込 登録画面に表示することができます。
メールなどで特定のイベントのみをお知らせする用途にご利用ください。



予約・申込 登録画面のURLに「?c__key=外部キー」を付与するとそのイベントのみ選択可能となります。



外部キーを付与しない場合は、予約受付中のイベントがすべて出力されます。



⚠ 外部キーを指定した予約・申込 登録画面のURLから「?c__key=外部キー」の部分を削除してアクセスすると予約受付中のイベントがすべて出力されてしまいます。それを抑止したい場合は、Experienceビルダーにて、「予約・申込 登録画面」コンポーネントで以下の設定を行ってください。



９－２．通知メールの送信除外

以下の通知メールを送信除外としたい場合は、リードまたは取引先責任者の「メール送信除外」(HasOptedOutOfEmail)にチェックを入れてください。

・予約完了メール
・予約キャンセルメール
・リマインドメール

ただし、予約完了メールについては、カスタマーユーザー(取引先責任者)の場合のみメール送信除外にできます。

通知メールが送信除外された場合は、予約メンバーの「エラー履歴」に以下のようなメッセージが残ります。
「「メール送信除外」により、XXXXXメールが送信できませんでした。」

9－3．予約の「募集要項」に画像を含める

カスタマーユーザー向けサイトの予約・申込 登録画面に出力しているイベントの詳細内容(赤枠部分)に画像を含めたい場合は、以下の手順で設定してください。

⚠ ゲストユーザー向けサイトの場合は、そのまま予約の「募集要項」に画像を貼り付けるだけで問題ありません。





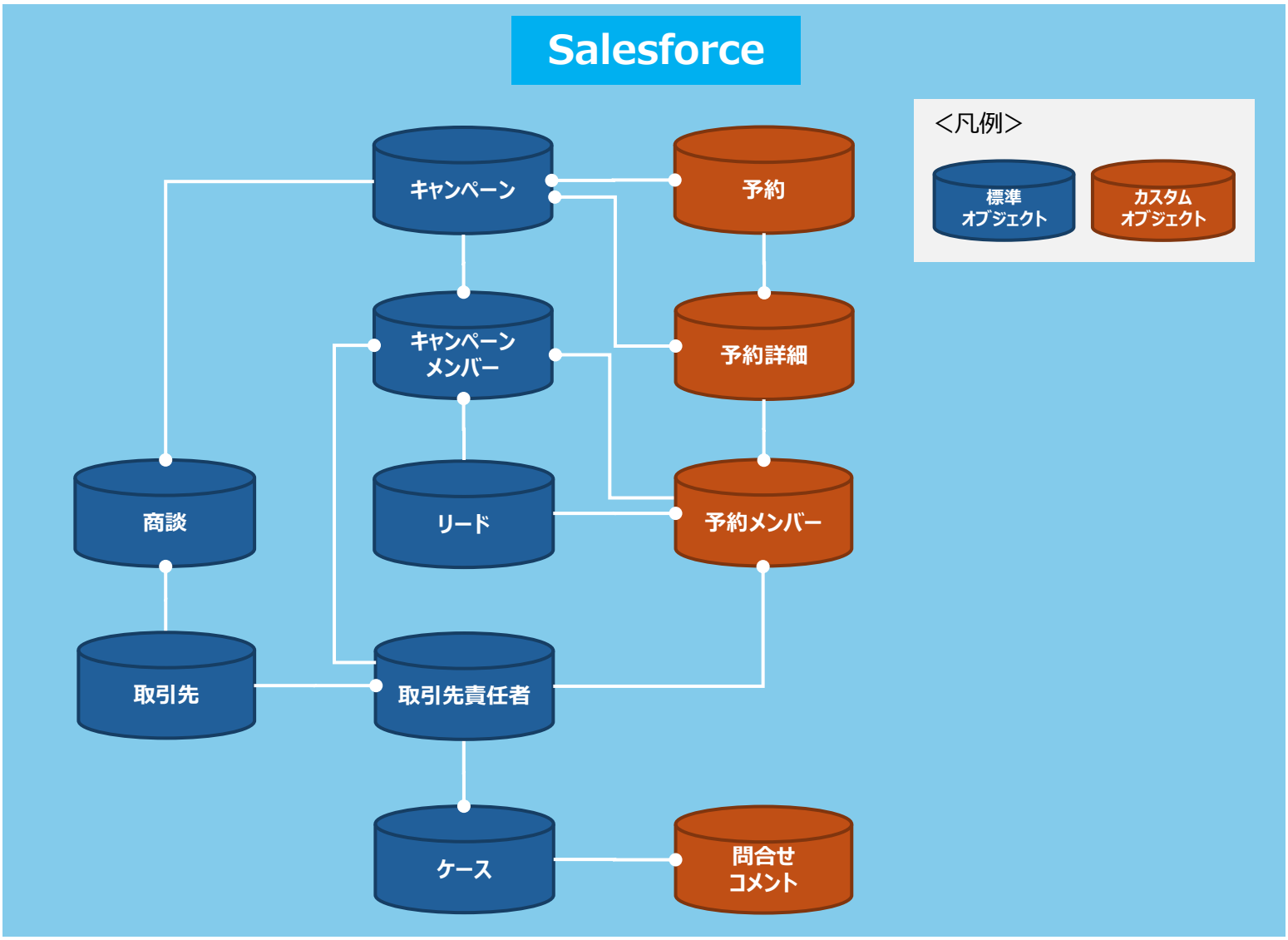
【設定手順】

(1)「ファイル」オブジェクトへ移動します。
(2) 画像ファイルをアップロードします。
(3)「公開リンク」を押下します。
(4)「リンクを作成」を押下します。
(5)「リンクをコピー」を押下します。
(6) ブラウザの別タブでリンクを張り付けて画像を表示します。
(7) 画像をコピーします。
(8) 予約の「募集要項」に貼り付けます。
(9) 保存します。

Appendix

1．オブジェクト構成図

「ReserveCast」のオブジェクト構成図を示します。



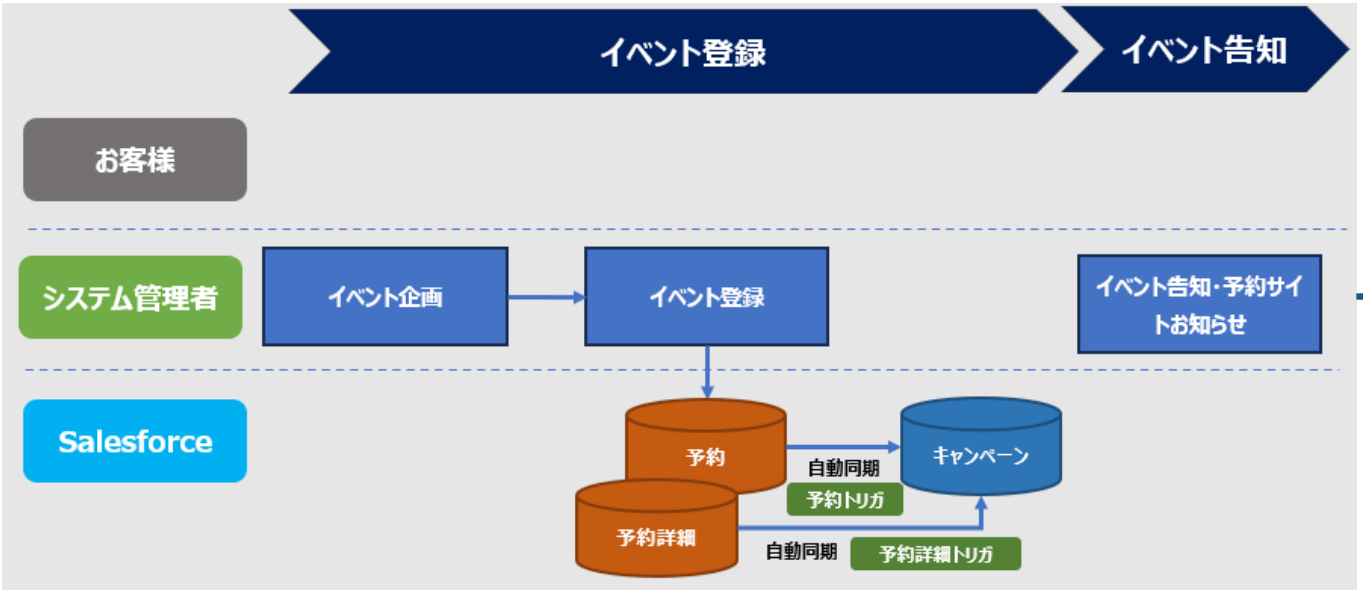
	オブジェクト名	API参照名	説明
1	予約	rcast__Reservation__c	イベントやセミナーなどの開催概要を管理
2	予約詳細	rcast__ReservationDetail__c	イベントやセミナーなどの開催詳細を管理
3	予約メンバー	rcast__ReservationMember__c	イベントやセミナーなどの予約者を管理
4	問合せコメント	rcast__InquiryComment__c	お問合せの双方の返信内容を管理

2．業務フロー

「ReserveCast」における想定する業務フローを示します。

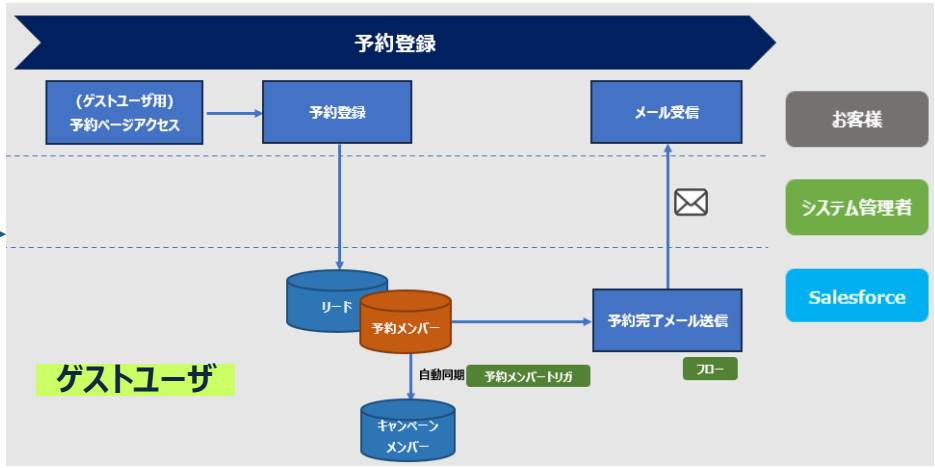
	業務フロー名	説明
1	イベント/予約管理	イベントの企画～商談化まで。
2	問合せ管理	お客様からのお問合せ～クローズまで。

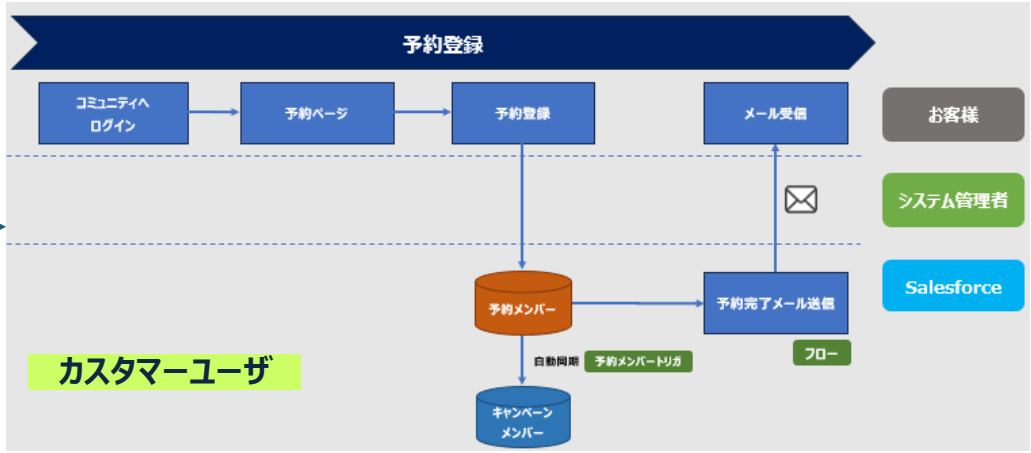
2－1．イベント／予約管理　業務フロー



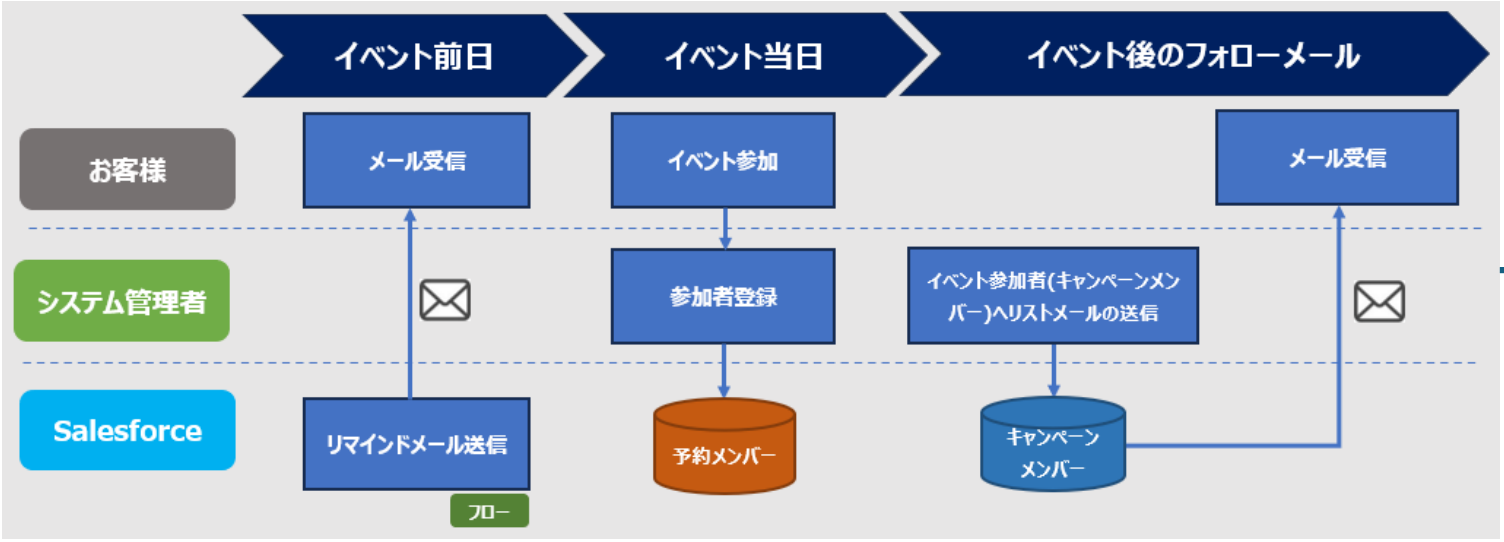
ゲストユーザー

カスタマーユーザー

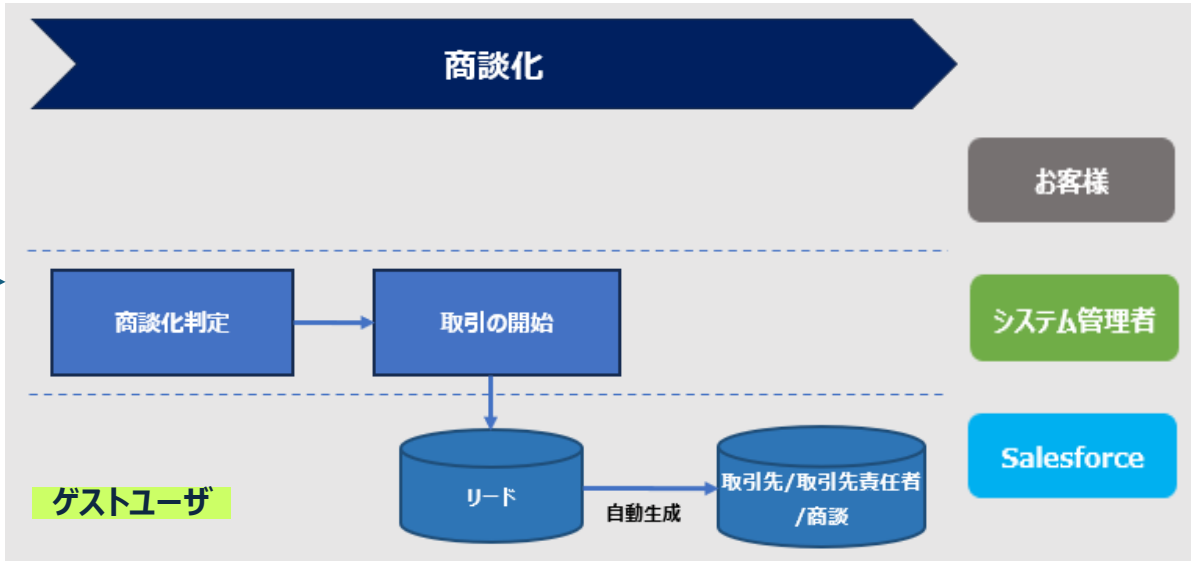




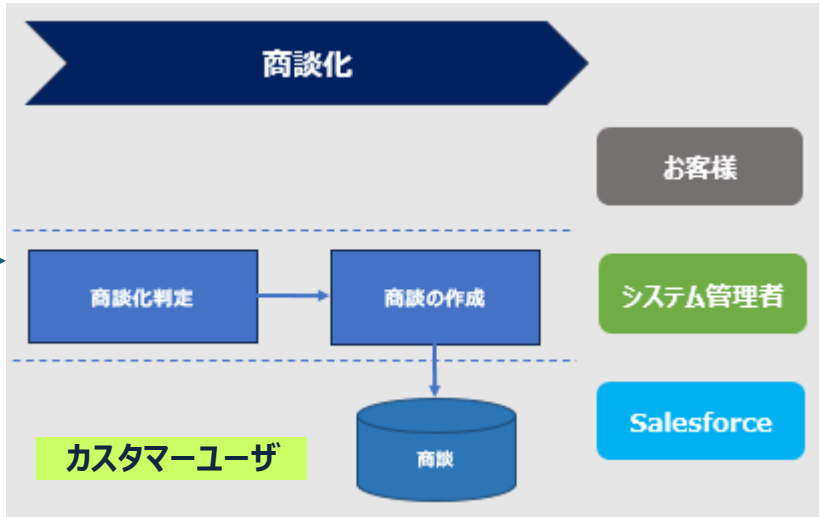
次ページに続きます



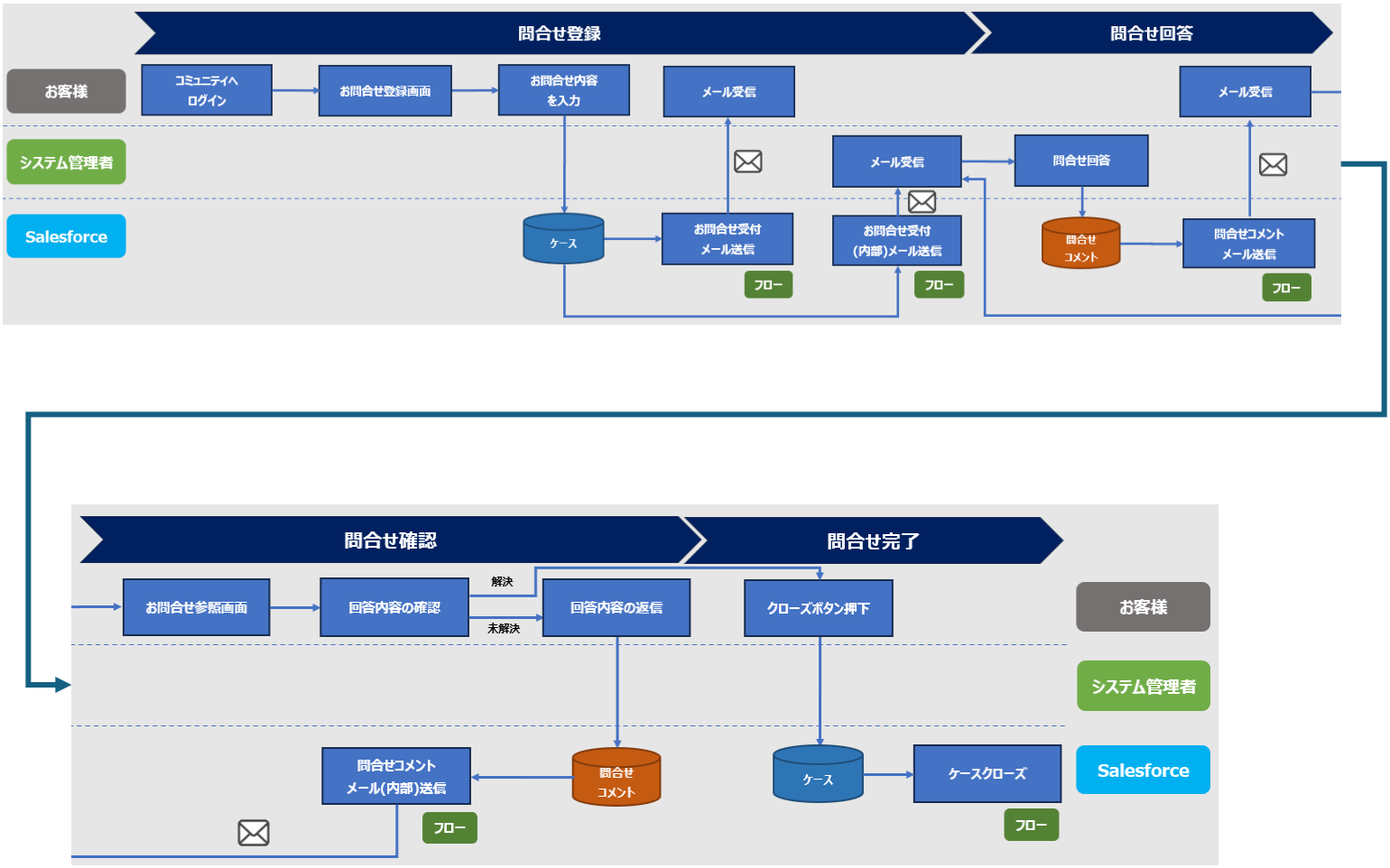
ゲストユーザー



カスタマーユーザー



2－2．問合せ管理　業務フロー



「ReserveCast」に関するお問合せ先

株式会社日本キャスト
ソリューション開発部
E-mail：ss@n-cast.co.jp